

坂本勲先生の退職記念号に寄せて

坂本勲先生は、1982年3月に創価大学経済学部経済学科をご卒業後、いくつかの民間証券会社に勤務され、国際的なディーリングに携わられました。その後、この民間での経験から経済学分野の学問的な関心を強くお持ちになり、1996年9月に青山学院大学大学院国際政治経済学研究科において修士の学位、さらに2013年3月に大阪市立大学大学院博士課程において、博士（経営学）の学位を取得されました。

このような素晴らしい実務経験と学歴をもって、先生は2013年4月に徳山大学経済学部にて講師として奉職されました。先生は、日本経営財務研究学会、証券経済学会、中四国商経学会に所属し株式に関わる多くの研究を証券専門学術雑誌に発表され、2014年4月に准教授、2019年4月に教授に就任され、本学の教育研究に11年の長きにわたりご尽力されました。

また、先生は、民間企業での豊富な実務経験をもとに本学のキャリア教育制度を整え、その質の向上に寄与されただけでなく、「地（知）の拠点（COC）事業推進本部副本部長」、「ブランディング推進本部副本部長」、「地域共創センター主監」、「学生支援部主監」などの重責を果たされ大学運営にも多大な貢献をされました。

さらに、先生は、周南市の数々の協議会や審議会の委員就任を引き受けられ地域の発展へも寄与されてきました。

先生は、穏やかに語られる紳士でありましたが、学生のキャリア教育についてお話される時は熱意にあふれた語り口でした。先生の教育を受けた多くの学生が、今も良い職業人として活躍していることだろうと思われます。

この度、長年にわたり徳山大学、周南公立大学の発展に貢献された坂本勲先生のご功績をたたえ、論叢5号特別号を先生の退職記念号とさせていただくことにしました。先生には、今後も本学に対するご指導とご鞭撻をお願いするとともに、益々のご活躍とご健勝をお祈り申しあげ、特別号への献辞とさせていただきます。

2024年3月

経済学部長 中嶋 健